

生活支援コーディネーターに  
おめでとう10年! 住民の皆さんに  
ありがとう10年!

# 生活支援コーディネーターによる 大座談会

生活支援体制整備事業が2015年に創設され、生活支援コーディネーターが生まれて10年を迎えます。新職種のこの10年の経験や思いを共有し、2040年、2060年を見据えた地域づくりを仲間と語り、発信する場として開催します。生活支援コーディネーターによる、生活支援コーディネーターのための大座談会に、ぜひ、ふるってご参加ください。

**方法** Zoomを活用したオンライン

**対象** 生活支援コーディネーター、自治体担当者、社会福祉協議会・地域包括支援センター職員など

**参加費** 一人あたり 3,960円、グループ(4人以上) 13,200円

2026

2/20 (金)

10:30~16:30

**主催** 生活支援コーディネーターによる大座談会実行委員会

「なんだか言われればなしの10年ですが、一歩ずつ、みんなで考えた10年でもあるんだよね」  
(淡路市社協 岩城和志)



「わくわくして楽しくて悩んでもがいて幸せな思いにつつまれた10年! これからも、わちゃわちゃすっどー!」  
(多賀城市西部包括支援センター 今野まきこ)



「地域の方と一緒に走った10年! 人と人のつながりを大切に、わくわくをコーディネートしていきたいと思えます」  
(栃木市社協岩舟支所 菅沼裕子)



**後援** 厚生労働省(申請中) / 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 / 公益社団法人さわやか福祉財団

## 参加申込&参加までの流れ

① 2月17日(火)までに下記のURLまたは右記のQRコードよりお申込みください。

【個人でのお申し込み】 3,960円  
<https://clc-books.shop-pro.jp/?pid=188378865>



【グループ(4人以上)でのお申し込み】 13,200円  
<https://clc-books.shop-pro.jp/?pid=188379109>



② 2月18日(水)に Zoom入室用URLをご登録のメールアドレス宛にお送りいたします。当日はネット環境をご自身で整えてご参加ください(開会15分前より入室できます)。

## お問い合わせ先

【大座談会事務局】 全国コミュニティライフサポートセンター(CLC)  
〒983-0045 宮城県仙台市宮城野区宮城野1-7-7  
TEL 022-727-8731 FAX 022-727-8737  
E-mail [clc\\_online@clc-japan.com](mailto:clc_online@clc-japan.com)



## プログラム

- 10:30~10:50 **開会 大座談会を企画したワケ**  
【企画者&総合司会】菅沼裕子(栃木県栃木市社協岩舟支所 生活支援コーディネーター)  
【元生活支援コーディネーターの上司】佐藤寿一(元宝塚市社協常務理事)  
【応援団】池田昌弘(CLC理事長)
- 10:50~11:00 **厚生労働省からのメッセージ**  
11:00~12:00 **「これまでの10年、これからの10年をコーディネーターとともに語る」**  
◇パネラー  
【現場の人・企画者】  
岩城 和志(兵庫県淡路市社会福祉協議会事務局次長・生活支援コーディネーター)  
今野まきこ(宮城県多賀城市西部地域包括支援センター 所長・生活支援コーディネーター)  
【行政の応援団】岩名礼介(三菱UFJリサーチ&コンサルティング主席研究員)  
【制度を進めている人】厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課  
◇コーディネーター 柴田 学(関西学院大学 准教授)
- 12:00~13:00 昼食・休憩  
13:00~13:40 **ブレイクアウトルームによる座談会①**  
13:40~15:00 **実践発表 コーディネーターから生まれたものセレクション 7選**  
◇サポーター 厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課  
◇コーディネーター 柴田 学(関西学院大学 准教授)
- 15:00~15:10 休憩  
15:10~15:50 **ブレイクアウトルームによる座談会②**  
15:50~16:15 **グループ発表・全体共有**  
16:15~16:30 **実行委員からの感想&メッセージ**  
16:30 **閉会**

※プログラムは変更になる可能性があります。

## コーディネーターから生まれたものセレクション 7選

1

**北海道美唄市**(人口17,954人)  
美唄市保健福祉部地域包括ケア推進課  
主任・生活支援コーディネーター 高橋大介さん  
日常の暮らしや地域の中に息づく「人と人のつながり」が見える化。「知る・つながる・やってみる」を合言葉に、住民と集いや活動を再興へ!

2

**福島県楢葉町**(人口6,280人)  
楢葉町社会福祉協議会楢葉町地域包括支援センター  
社会福祉士・生活支援コーディネーター 小林紀子さん  
町には協議体がいっぱい!生活支援コーディネーターは、町内をくまなく歩いて、住民の皆さんの暮らしやさまざまな活動に出会い、寄り添う

3

**山梨県小菅村**(人口600人)  
小菅村社会福祉協議会・小菅村地域包括支援センター  
保健師・看護師・生活支援コーディネーター  
望月理香子さん  
日々の住民との関わりから、ちょっとしたアイデアで、みんなの生活を元気にしている!

4

**新潟県村上市**(人口51,492人)  
NPO法人都岐沙羅バートバースセンター 理事・事務局局長/第2層生活支援コーディネーター 齋藤主税さん  
幅広い分野・主体の連携・協働を支援する地域づくり分野の中間支援者が、第2層生活支援コーディネーターとなって共助の仕組みづくりを実践。

5

**奈良県奈良市**(人口345,267人)  
奈良市社会福祉協議会 生活支援課  
主幹 後藤文造さん  
地域団体が協働して運営している、誰もが集える場「ねどこまんなま」を紹介します!

6

**鳥取県北栄町**(人口13,958人)  
北栄町社会福祉協議会総務・地域福祉課  
課長/第1層生活支援コーディネーター 前田悦子さん  
旧町単位での第2層協議体「よっしゃやらあ会」では、得意なことからつながりが生まれ、気にかけてあいや支えあいの主体的な取り組みが生まれています!

7

**沖縄県沖縄市**(人口141,306人)  
沖縄市役所 健康福祉部 介護保険課 地域支援担当 第1層生活支援コーディネーター 高江洲純子さん  
沖縄市地域包括支援センター西部南 第2層生活支援コーディネーター 城間清美さん  
地域の何気ない支え合いを、認定委員会(第1層協議体)で協議・認定。「暮らしの中のお宝発表会」で市長が表彰しています!

全国の仲間と情報交換しよう